



秋田大学教育文化学部附属小学校 校報

# はとの子だより

No.2 令和8年4月10日(金)発行

学校教育目標 自律 のびのび きびきび わくわく

## 学び舎に響く春の音色 ～令和8年度入学式～



4月8日、校庭の桜が新入生の皆さんを祝福するように美しく咲き誇る中、入学式を行いました。

温かな春の光が差し込むアリーナに、新入生を歓迎する拍手と吹奏楽部の演奏が響き渡ります。少し緊張した面持ちで入場した子どもたちでしたが、先生から名前をよばれると、「はい」と元気いっぱいの返事を聞かせてくれました。

式典では、2年C組の松下ななかが、「附属小学校は、いろいろな勉強や遊びができる素敵なおところ。わたしたちと一緒にわくわくの学校生活を送っていきましょう。」と歓迎の挨拶をしました。



式典終了後には、2年生、6年生、合唱部の子どもたちがアトラクションを披露しました。

2年生は一つ年上の先輩として、これから始まる学校生活の楽しさを、歌や呼びかけで紹介してくれました。会場の設営から新入生の教室への誘導まで、てきぱきと動いてくれた6年生。ユーモアを交えた6年生らしい構成の合唱でした。新入生を優しく見守る眼差しは、まさに「学校の顔」でした。合奏部の透き通るような歌声がアリーナに響き渡ると、身を乗り出すようにして聞き入り、緊張していた表情がふっと和らぐ様子が見られました。歌に合わせて小さく体を揺らしている新入生を見つけ、思わず頬が緩みました。

音楽や言葉が学年を超えて心と心をつなぐ…。そんな瞬間を、これからもたくさん作っていきたいと思います。



## 入学式 校長式辞

教育文化学部附属小学校に入学する新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そして、保護者の皆様、お子様のご入学を心よりお祝い申し上げます。

秋田市の風も少しずつ暖かくなり、動物も植物も元気に活動を始める季節は間近です。この良い時期に、新入生の皆さんを附属小学校の仲間として迎えることができ、私たち教職員一同、大きな喜びに包まれています。

さて、新入生の皆さん。皆さんは、学校の玄関にあるこの学校のマークを見ましたか。そこには、翼を大きく広げた鳩が描かれています。この鳩は平和と文化を大切にする附属学校園のシンボルです。皆さんのような子どもの鳩を、私たちは親しみを込めて「はとのこ」と呼んでいます。「はとのこ」が青空を自由に飛び回るように、みなさんも元気に育ってほしいと私達は願っています。

今日から附属小学校の「はとのこ」の一員となった皆さんに、私から四つのお願いをしたいと思います。覚えやすいように、「は・と・の・こ」の四つの文字でお話しします。

一つ目、「は」は、「はっきりお話ししよう」です。朝の「おはようございます」という挨拶は、はっきり伝えましょう。そして、授業中も自分の考えを「はっきり」お話ししてください。間違えても大丈夫です。学校は、間違えたり失敗したりしながら、みんなで一緒に賢くなっていく場所です。

二つ目、「と」は、「友達を大切にしよう」です。公園にいる鳩は、みんな同じように見えても、一羽ずつ模様も性格も違います。みなさんのお友達もみなさんとは違っているところがたくさんあります。お友達の良いところをたくさん見つけてください。そして、どのお友達にも優しくできる「はとのこ」になってください。

三つ目、「の」は、「のびのび楽しもう」です。勉強や運動、給食に休み時間。学校にはワクワクすることがたくさん待っています。「やってみたい!」という気持ちを大切に、楽しいことをたくさん見つけてください。

四つ目、「こ」は、「困ったときは助け合おう」です。困ったときは、一人で悩む必要はありません。先生やお家の人、そしてお友達に相談してください。また、もしお友達が困っていたら、その時はみなさんが是非助けてあげてください。

「はっきりお話ししよう」「友達を大切にしよう」「のびのび楽しもう」「困ったときは助け合おう」。この四つのことを覚えておいてくれたら私は大変嬉しく思います。

保護者の皆様、改めまして、本日は誠におめでとうございます。国立大学の附属学校として、私たちは常に新しい教育の姿を求め、お子様一人ひとりの可能性を広げるために全力を尽くしてまいります。学校教育においては、ご家庭との信頼関係が何より重要です。お子様の健やかな成長のため、これからの六年間、私たち教職員と手を取り合い、温かく見守ってくださいますよう、心よりお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご多忙の中、ご臨席賜りました大橋純一教育文化学部長を始め、ご来賓の皆様に、厚く御礼申し上げます。今後とも、本校の教育活動に変わらぬご支援とご助力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

新入生の皆さんが、明日から元気に登校し、この学び舎で大きく羽ばたくことを心から祈念して、式辞といたします。



令和8年4月8日

秋田大学教育文化学部附属小学校 校長 林 正彦

ご挨拶 ～4月に赴任した教職員から～

**校長 林 正彦 先生**

(秋田大学教育文化学部より)

大学では、学校の先生志望の学生さんに物理学を教えています。附属小学校と大学との架け橋になって、より良い教育をお届けできるよう、附属小学校の先生方と一緒に頑張ります。よろしくお願いいたします。

**事務室長 小野 合典 さん**

(秋田大学国際資源学研究科より)

秋田大学に勤務して23年になりますが、附属小学校では私も「1年生」です。皆さんが楽しい学校生活を送れるよう、サポートしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

**副校長 津島 穰 先生**

(秋田県教育庁中央教育事務所より)

附属小学校の校歌を15年ぶりに歌い、懐かしさがこみ上げました。「はとの子」一人一人が放つ光を、支え伸ばすことができるよう、力を尽くしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

**5年C組 田島 駿己 先生**

(秋田市立上北手小学校より)

元気いっぱいの「はとの子」と出会えて、とてもワクワクドキドキしています。子どもの成長をサポートできるよう、精いっぱいがんばります。どうぞよろしくお願いいたします。

**1年 新山 壮一朗 先生**

(秋田市立保戸野小学校より)

附属小学校の子どもたちと楽しく遊んだり、体を動かしたりしながら遊んだりするのがとても楽しみです。また、たくさん子どもたちと、色々なお話をしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

**2年所属 小林 葉子 先生**

(採用)

ご縁があって、再び附属小学校で勤務することになりました。キラキラと瞳を輝かせて学ぶはとの子たちと、また一緒に過ごせることを本当にうれしく思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

**6年所属 安達 健登 先生**

(秋田大学教職大学院より)

今年度もご縁があり、非常勤講師として勤務させていただくこととなりました。「はとの子」の皆さんと共に学ぶ機会をいただきましたことを大変うれしく思います。子どもたちと共に、元気よく充実した一年間を過ごしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

**6年所属 嘉藤 麻菜 先生**

(秋田大学教職大学院より)

ご縁があって今年度、非常勤講師を務めさせていただきます。担当教科は算数です。附属小学校のみなさんと授業ができるのをとても楽しみにしています。一年間よろしくお願いいたします。

**6年所属 林 佑果 先生**

(秋田大学教職大学院より)

昨年度は、5年B組で実習生としてお世話になりました。4月からまた皆さんと一緒に学ぶことができることを大変わくわくしています。どうぞよろしくお願いいたします。

